

すいでん うるお ためいけ 水田を潤したたくさんの溜池

おいしいお米を作るために、井堰^{いげき}以外にも豊富な水を確保するためのさまざまな工夫をしてきました。

明和町でも丘陵^{きゅうりょう}が多い南部の地域には、もともと谷だった地形などを活かして溜池がたくさん作られており、田んぼに水が引かれています。

明和町と玉城町にまたがる斎宮池は、江戸時代中頃に斎宮村^{しょうやながしまじょうえもん}の庄屋永島丈右衛門らにより作られたもので、明和町最大の溜池です。現在も宮川用水の調整池としてたくさんの田んぼに水を供給しています。

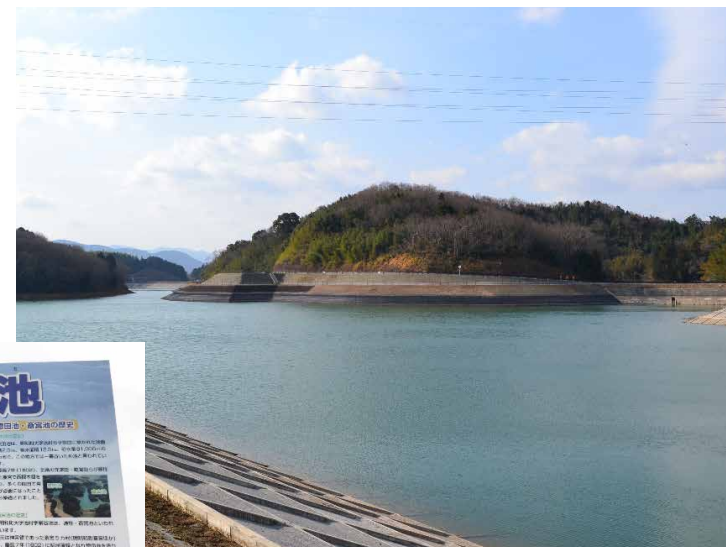
みなさんの住んでいる地域にも溜池があるか、地域の人に聞いてみましょう。



中村池



シンゲ池



斎宮池

- 上村^{そうだ}：惣田(上村東)池、道越池^{みちこし}、上村西池
- 池村：斎宮池、真峯池^{まみね}、二ツ池^{ふたつ}、広垣内池^{ひろがいと}、
- 有爾^{うになか}中：中村池
- 蓑村^{みのむら}：鞍ヶ迫池^{くらがはま}、打越池^{うちこし}
- 本郷：だんどく池
- 明星：シンゲ池、天王池
- 新茶屋：新茶屋池

明和町の南部に池がたくさん作られている特徴があるよ

キーワード：溜池、お米作り、水、農業